

工大広報

No.254 2009年7月21日発行

東北工業大学広報委員会

〒982-8577 仙台市太白区八木山香澄町35-1 TEL022(305)3145
ホームページアドレス <http://www.tohtech.ac.jp/>



工大生100人に聞きました

就職情報

(就職部長から／就職支援窓口紹介／就職活動奮闘記／働く現場から)

学科だより

国際交流シリーズ②④：中国との研究と文化の架け橋

いま研究室で④⑥：建築学科 船木尚己研究室

平成21年度本学奨学生



TOHOKU INSTITUTE
OF TECHNOLOGY

創造から統合へー仙台からの発進

東北工業大学

<http://www.tohtech.ac.jp/>

工大生 100人 に聞きました

学部生1年から4年までと、大学院生（前期課程1年）、合わせて100人に、学年ごとに質問内容を変えて聞きました。

学科名略記号

- E 科：知能エレクトロニクス学科
T 科：情報通信工学科
A 科：建築学科
C 科：建設システム工学科
D 科：デザイン工学科
K 科：環境情報工学科
CD科：クリエイティブデザイン学科
SD科：安全安心生活デザイン学科
MC科：経営コミュニケーション学科



1年生 大学生になって変わったことは？

- E 志小田 純（宮城） 授業を自分で選んで受けられるので大学での生活を充実して過ごせています。
T 小林 孝輔（山形） 高校生のときより知らない人とのコミュニケーションがとれるようになりました。
A 斉藤 和馬（宮城） 自分の行動に制限が少なくなり、自己の責任が大きくなったと思います。
C 安達 弘晃（宮城） 両キャンパスのいろいろな場所で昼食をとれるようになりました。
K 永井 順己（秋田） 自由な時間が増え、様々なことに取り組むようになりました。
CD 古川 左織（静岡） 時間に余裕を持って行動することができるようになりました。
SD 山田 実穂（宮城） 髪の色とか自由になったり、学校の規則が自由になったことです。
MC 今野 瑞樹（宮城） 周囲の友人が変わったために、私自身の視野がとても広がったと感じます。
E 菅原 望（岩手） 授業時間が90分と長くなり、授業の種類が多く、教室が毎回変わることで。
T 佐藤 匠（宮城） 今までと違い大学は自由なところが多くなり、自分の行動に計画性が出来ました。
A 渡邊 友浩（青森） 自炊するようになりました。また、時間が自由になり若干ルーズになりました。
C 阿部 卓哉（宮城） 自分のやりたい授業を選択して受けられるので、毎日が楽しく充実しています。
K 野呂 和也（宮城） 高校と違い時間を有効に使うことができるようになりました。
CD 小島 杏奈（宮城） 毎日終電で帰って疲れて、家に帰ってもご飯を食べないので痩せたことです。
SD 高橋 隆太（宮城） 一人暮らしをはじめて、自分の行動に責任を持つようになりました。
MC 長田 剛（宮城） 授業が減って高校のときより自由な時間が増えました。
E 平田 瞭（山形） 様々なことに挑戦し、高い向上心と意欲を持って日々の生活を送るようになりました。
T 大和田 幸秀（宮城） 朝何時までに大学に来るか決まっていなかったので、朝の自由な時間が増えました。
A 河村 幸（宮城） 一人暮らしをはじめたので、ご飯やお金のやり繰りを考えるようになりました。
C 天内 康佑（青森） 多くの出身地から人が集まった分、様々な人との接し方や、厳しさを理解できました。
K 石森 錬太郎（宮城） 高校のときよりも自分の時間が増え、1日を早く感じるようになりました。
CD 阿部 直樹（宮城） 通学時間がさらに長くなったが、高校時代よりも充実した生活になっています。
SD 渡辺 玲奈（岩手） 原付通学になり、より安全を意識するようになりました。
MC 二瓶 大地（宮城） アルバイトと勉強の両立が難しいと感じています。またサークルに入り新しい友人に出会えたことです。

2年生 今、1番気になることはなんですか？

- E 佐藤 研輔（宮城） 新型インフルエンザ感染の拡大に伴い、大学が封鎖されるかどうかです。
T 斎藤 健一（宮城） 大学を卒業するまでに就職先が見つかるかどうか気になります。
A 面川 大明（宮城） 気になるあの子の今日のお昼ごはん。
C 伊藤 真吾（山形） やはり、新型インフルエンザのことです。正常に授業が出来なくなると困ります。
K 若生 亜耶（宮城） 1年の前期の授業数が少なかったのに、後期と2年からのいきなり増えたことです。
CD 平山 裕子（宮城） 学生数が増えたとき、食堂の広さやバスの本数がこのままで良いのか気になります。
SD 渡辺 生（秋田） 脇腹にある鈍痛が気になります。
MC 佐藤 小春（宮城） 新型インフルエンザが日本の経済面にどのような影響を及ぼしていくのか。
E 小山 勝広（岩手） 最近、内定取消という話をよく耳にするので就職出来るかどうか気になります。
T 高橋 春希（宮城） 未来の自分です。
A 鈴木 鉄平（宮城） 気になることが無い自分が気になります。
C 秋山 貴弘（宮城） 新型インフルエンザが気になります。一昨年の麻疹の大流行のようにならないことを願っています。
K 柏 和男（宮城） 就職に関する問題です。昨今の厳しい現状に備え様々な資格試験に挑戦しようと思います。
CD 中村 恵美子（青森） これからの授業がどのくらい忙しくなるのかが気になりますし、不安です。
SD 武藤 めぐみ（福島） これからどのように授業が進んでいくのかが気になります。
MC 金 萌美（宮城） 全国の大学生が1ヶ月に自由に使っているお金がいくら気になります！！
E 丸山 美紗（宮城） 新型インフルエンザが仙台で大規模に流行しないか心配です。
T 外山 祥平（宮城） 新型インフルエンザの感染がどれだけ拡大するのが不安で気になっています。
A 小山 純（山形） きょうのランチの280円のおかずと日替わりスープが気になります。
C 大泉 智史（宮城） 新型インフルエンザの問題が、これから国内でどうなっていくのか気になっています。
K 石井 隆介（宮城） 自分たちの将来が1番気になります。
CD 矢作 佳織（宮城） 今後のサークル活動についてです。勉強と同じ様に高みを目指して頑張りたいです。
MC 宮本 夕貴（宮城） 日常生活の全てです。何が何に繋がっているかわからないから毎日が面白くて仕方ないです。

大学院生 博士(前期)課程1年生 学部との違いはなんですか？

- E 小向 達也（青森） より専門的な知識を身につけることができ、奥深い研究を行なうことができます。
T 大類 圭司（山形） 自分が興味のある分野について、より深く研究することができるという点だと思います。
A 由利 真知子（宮城） 新しいカリキュラムになり、専門的で実践的な講義内容で、充実しています。

3年生 将来の目標はなんですか？

- E 千葉 亮太 (宮城) 本学で勉学に励み、今後の就職先で活かしたいと思います。
- T 近藤 拓也 (宮城) 自分以外の人のために一生懸命になれる人間になることです。
- A 渡辺 侑子 (宮城) 一生キャリアウーマン!! であることです。
- C 櫻井 勇気 (山形) 大学において十分な教養を身に付け、ステキな親父になることです。
- D 西村 由貴 (宮城) 仙台で、昔からの夢だった広告制作の仕事に就きたいと思っています。
- K 増山 美沙 (山形) 何事にも前向きに考え、大変なことがあってもくじけない、そんな人になることです。
- E 庄子 卓志 (宮城) 大学で学んだことを活かし、日本の工業界に貢献したいです。
- T 齋藤 祥子 (山形) 自分の満足のいく成果が得られ、喜ばれる社会環境づくりに携わることです。
- A 八鍬 雅宏 (宮城) 大学で学んだことを活かして、自分にしかできない仕事をしたいです。
- C 名久井敏歩 (宮城) 大学で学んだことを基礎とし、技術者として社会に貢献できる仕事に就くことです。
- D 須藤 幸村 (宮城) 世界的に実力のあるデザイナーとなって周囲を驚かせてやりたいです。
- K 佐藤 友恵 (宮城) スキルアップして自分にしか出来ない仕事を持てるようになりたいです。
- E 朝倉 千太 (岩手) 社会に貢献できるような技術者をめざして、頑張っていきたいと思っています。
- T 齊藤真貴子 (宮城) 会社に就職して自分の能力を活かし、尊敬される人間になることです。
- A 鈴木 嘉法 (宮城) 人の笑顔と幸せと安心のために建築をつくりたいです。
- C 細谷 泰介 (山形) 自分の仕事に誇りを持てるような社会人になりたいです。
- D 阿部 卓弥 (秋田) 大量生産、大量消費の社会の中で道具を長く使い続ける喜びを提供するモノを作ります。
- K 渡辺 大介 (宮城) 何事にも半端な気持ちで挑まず、社会に貢献出来るような素晴らしい仕事をしたいです。
- E 冬室 佳明 (福島) 大学で学ぶことを活かし、仕事で電気・電子の知識を役立たせたいです。
- T 渡邊 周二 (山形) 安定した職業に就き、地元で働くことです。
- A 伊藤 寿幸 (秋田) いろんな人の立場にたって物事を考えられる建築家になりたいです。
- C 島山 博光 (宮城) 専門技術を身に付け、社会に貢献できる技術者になることです。
- D 高島 成美 (福島) 大学で学んだことを活かし、人々の生活を幸せに出来る物づくりをしていきたいです。
- K 今野 将敬 (宮城) この学校で学んだことを活かす職業に就きたいと思っています。

4年生 後輩にひとこと言うとすれば？

- E 遠藤 浩介 (宮城) 大学4年間で社会に通用する人材になれるように、学力だけでなく心も磨いて欲しいです。
- T 吉田 崇志 (新潟) 友達と遊ぶのも大事だけれど、単位はちゃんと取得した方がいいです。
- A 長尾 良太 (青森) 皆それぞれ時間の感じ方があると思います。時間を充実させることを大切に。
- C 赤井 隆一 (福島) 実験や実習、レポートは大変ですが、仲間と力を合わせながら頑張っていって下さい。
- D 中沢 希美 (宮城) 大学の4年間は高校の3年間よりも短く感じますので後悔のないように過ごして下さい。
- K 森 和也 (山形) 良い友達をつくり、助け合い、大学にしかない最高の思い出をつくって下さい。
- E 金田 俊輔 (宮城) 研究室という環境では、講義では得られない知識や技術を身につけることができます。
- T 大野 円之 (福島) 大学の環境は自由です。その意味を履き違えず、悔いのない大学生活を送って下さい。
- A 石澤 桃子 (青森) 1年生のうちに単位を取っておくと後々幸せが見えたりする、かもしれない。
- C 大川原秀樹 (福島) 私はサークルに所属していませんでしたが、サークルには所属しておいた方がいいですよ。
- D 阿部 文彦 (宮城) 小さなことでも一つ一つ目標を持って大学生活を楽しく送って欲しいと思います。
- K 生駒 雄飛 (宮城) 単位を計画通りに取りましょう。取らないとお金と進級が大変です。
- E 牧野 和弥 (秋田) メリハリ! 勉強するところはして、遊ぶときはパーッと遊ぶ。4年間はアツという間です!
- T 伏見 侑恵 (福島) 興味のあることには何でもチャレンジし、悔いのない大学生活にして下さい。
- A 赤石 麻里 (青森) 遊びもバイトも一生懸命、学校はそこそこ力を入れて、キャンパスライフを楽しもう。
- C 千葉宗太郎 (宮城) 楽しい大学生活を送って下さい。あと、就職ということを考えて生活することも大事です。
- D 野田真里奈 (福島) 何事にも積極的に取り組むことが自分を向上させ、時にはチャンスをもたしてくれます。
- K 山内 雄太 (宮城) 大学は高校とは違って時間に余裕があるので、計画的にうまく時間を使いましょう。
- E 青柳 秀明 (福島) 自分で目標を立て、それに向かって努力をしていけば、自ずと結果が出てくるはずですよ。
- T 鈴木 悠太 (宮城) 資格は裏切りません。なんでもいいので資格は取っておいた方がいいと思います。
- A 工藤 聖也 (青森) 大学にはいろいろな人がいるので、いろいろな人と付き合って視野を広げて下さい。
- C 齋藤 祐輝 (宮城) 勉強するのももちろんですが、就職活動は忙しいので遊べるときに遊んでおいて下さい。
- K 二階堂 薫 (福島) 後になって後悔しないように何事にもすばやく行動し、己の力になるよう頑張ってください。

- C 伊藤麻衣子 (秋田) 学生生活において受身であるか自発的であるか、一日の重さが学部とは違います。
- D 諏訪 悠紀 (宮城) 講義では、先生が一人ひとりからの密接な指導があり、とても勉強になります。
- K 佐藤 歩 (宮城) 研究が自由にできる反面、自分で勉強しなければ結果が出せない難しさを感じています。

八木山キャンパス



長 町キャンパス



就職情報

就職部長から

一人で悩まず相談を

就職部長 古賀 秀昭
こが ひであき



前期も終わりに近づきましたが、4年生諸君の就職活動はどうでしょうか。全国的に見れば就職活動はピークを過ぎつつありますが、まだまだ就職活動は続きます。本学の求人数は、不況の影響で昨年度同期に比べて3割以上減少しています。内定率も昨年度同期に比べてかなり減少しています。これは、求人の減少で、これまで本学の学生を採用していた会社に国公立の学生が押し寄せたためかも知れません。厳しい就職戦線ですが、一人で悩まずに、キャリアサポート課や研修担当の教員、学科の就職委員、クラス担当教員等にエントリーシートや履歴書のチェックを受けてください（特に履歴書の志望動機や卒業研修内容等）。それが良い内定を得る早道です。

（環境情報工学科 教授）

就職支援窓口紹介

自分を活かす就職をしよう

キャリアサポート課 我妻 美奈
わがつま みな

キャリアサポート課には、5人の専任スタッフが在籍しており、その内、4人が「キャリア・コンサルタント」の資格を有しています。その数は、東北地区大学の中ではNo.1です。常に学生一人ひとりの立場に立ったきめ細かな支援を心がけ、能力を最大限に活かせる仕事に就けるよう一緒に考えながら相談に応じています。「やさしく、ていねい」をモットーにしている私たちは、八木山キャンパス1号館「学生サポートオフィス」内にあります。気軽に相談に来て下さいね。お待ちしております。



これからの就職支援スケジュール

	内 容	対 象
8 月	・ インターンシップ事業の実施	全学年
9 月	・ 就職試験対策講座	2年・3年
	・ インターンシップ事業の実施	全学年
	・ 就職ガイダンス（オリエンテーション時）	全学年
	・ 個別面談（各学科）	3年
10月	・ 学内合同企業説明会	4年 (未内定者)
	・ インターンシップ事後研修	全学年
	・ 就職情報検索システム利用説明会	3年
	・ 就職対策講演会	
11月	・ SPI講習会	3年
	・ 就職対策講演会	
	・ 就職業界研究会	
12月	・ インターンシップ受入企業との情報交換会	全学年
	・ 就職業界研究会	3年
	・ 自己分析講習会	
	・ 就職ガイダンス (各学科指導, 進路調査書記入説明)	
1 月	・ 就職模擬テスト (就職適性検査, 実践模試, エントリーシート対策)	
	・ 就職模擬面接	
2 月	・ 進路調査書提出	3年
3 月	・ 就職に関する講演会（面接対策）	
2 月	・ 合同企業説明会, 企業懇談会 (1日-2日)	3年
	・ 就職ガイダンス	
3 月	・ 就職試験対策講座	2年・3年

※詳細はキャリアサポート課へ



就職対策講演会（2008年10月）



適性検査受検会（2008年10月）



就職模擬面接（2008年12月）



合同企業説明会（2009年2月）

就職活動奮闘記

就職内定者を代表して2名の奮闘記をお届けします。

早めの行動を

建設システム工学科4年

齊藤 直哉

さいとう なおや



私は今年の4月末頃、道路関係の会社に就職が決まりました。時期的には早い段階で合格をいただけたのではないのでしょうか。実際に本格的に就職活動を始めたのは今年に入ってからでした。就職活動は毎日が多忙な日々で、いかに一日一日計画を立てて行動に移すかがとても重要になってきます。面接は先生方や友人から練習していただき、試験対策では参考書を買って、毎日夜遅くまで勉強に励みました。就職活動は早く始めたほうがいいです。自分が試験を受けたい会社をよく調べ、毎年どんな試験をしているかを把握し行動に移すことが大切です。

就職活動を振り返って

情報通信工学科4年

葛西 卓史

かさい たかし



私は就職活動を3年次の1月ごろから始めました。今年は100年に一度の大不況と言われるだけあり、簡単にはいきませんでした。試験や面接に連続で落ち、やみくもに受けたりもしましたが、中途半端な気持ちでは内定をもらえないので、焦るばかりでした。就職活動を始めて4ヶ月、ようやく内定をいただくことができました。この4ヶ月で、改めて自分のことを知ることができたと思います。これから就職活動する人へ、会社は人生の大半を過ごす場所なので、じっくり考えて自分の納得できる場所を見つけられるように頑張ってください。

卒業生の活動状況

働く現場から

働く先輩2名から後輩へ就職活動アドバイス及び、近況を聞きました。

就職活動で大切なこと

ヤフー株式会社

田中 淳子

たなか じゅんこ

平成19年度 デザイン工学科卒業



ウェブデザイナーとして、Yahoo! JAPANのデザインをユーザビリティに配慮しながら向上させていく仕事をしています。入社2年目ですが、たくさんのお客様がご利用されるサービスを担当していることにやりがいを感じています。

就職活動に関して大切なのは情報収集です。「やりたいこと」を早い段階で明確にすることで、周りの先生方や就職支援窓口の方々からの的確なアドバイスと情報をいただくことができ、納得のいく就職活動となりました。「気づいたら終わっていた」ということのないよう、ぜひとも納得のいく就職活動を行ってください。

責任と自覚と現実の狭間

株式会社 井上建築工学設計事務所

進藤 由希

しんどう ゆき

平成19年度 建築学科卒業



設計事務所に就職してから約1年が過ぎ、一人で物件を担当するようになりました。学生時代は自分を確立していくことに注ぐ時期だと思います。非現実的だが自分を貫くようなデザイン。夢と希望が詰まった思想。そんなことをひたすら考えていたように思います。そんな自分も、今は人のための、コスト面での現実的な、安全性を考慮するなど学生時代とはかけ離れた視点から建築と向き合っています。自分自身が引いた線に基づいて実際に建物が建ち、人が誘導されるということの責任の重さに押し潰されそうになることもあります。しかし厳しいながらも学生時代とは違った建築の面白さに触れることができています。



本学と海外との交流は、中国、台湾、タイ、オーストラリアへとその輪を広げ始めています。その基点となったのが中国との交流です。岩崎俊一理事長は、昨年3月初め広州大学訪問、及び深圳日立工場の見学、また、9月末、北京の清華大学、蘭州の蘭州大学、上海の復旦大学で講演をしました。その感謝として岩崎理事長の＜垂直記録＞の功績を詠った「七律五首」の漢詩が送られてきました。中国

側の深長な思い（訪中有感）を、翻訳と共に紹介します。

現在、垂直記録の研究成果は、実用化され世界に広がっています。「工学は文明のためにある。私の寝ている間にも、この成果により何十万人もの人が働き、生産（200万台／日）し、生活をしています。これはまさに文明であり、その製品は文明の利器なのです。皆さんも誇りを持って仕事をしたい。」と理事長は語ります。

＜垂直記録＞七律五首（1句7言・5首）

－岩崎俊一先生 2008 年再度訪中への思い－
趙 育 恒（作者）

1 首．深圳縁：深圳との縁

30年の移り代わりを経て、昔の漁村が新しい顔つきになった。30年前に発明された垂直記録器により大きな実りが鵬城（深圳）に生まれた。全ては垂直記録器のお陰である。

2 首．“零八巨変”：08年での巨大な変化

昨日まだ花咲くのが遅いと言ったが、一夜の春風で紅い花が満開だ。世にたぐいのない、珍しい花の香りが全世界に広がるように、記録方式は水平式が垂直式に変わった。

3 首．学府吟：大学での講演

清華大、蘭州大、復旦大では、学生らが本物の技を授かった。創造、展開、最終的に統合により、人々は垂直記録器に愛着している。

4 首．桂林遊：桂林の観光

水のきれいな漓江に舟遊びをし、沐浴する水牛が賓客を迎えた。兩岸にそびえ立つ連山が、まるで垂直粒子の形になっている。

5 首．海量存儲：大きなメモリー容量

人類社会は永遠に前向きに発展し、文化、歴史を代々伝える。畢生の情報量が海のように巨大であるが、垂直記録が1枚で収められる。

（翻訳：建築学科 許 雷 講師）

《垂直記録》七律五首

——岩崎俊一先生二零零八年再度訪中有感

趙 育 恒

深 圳 縁

“零八”巨 变

同 歷 滄 桑 三 十 年 ， 昨 日 尚 嘆 花 開 遲 ，
昔 日 漁 村 換 新 顏 ， 一 夜 春 風 紅 滿 枝 ，
創 新 碩 果 結 鵬 城 ， 曠 世 奇 葩 香 四 海 ，
垂 直 記 錄 送 良 緣 。 水 平 記 錄 變 垂 直 。

学 府 吟

桂 林 游

清 華 蘭 大 又 復 旦 ， 泛 舟 灘 江 碧 波 清 ，
学 子 喜 获 授 真 傳 ， 沐 浴 水 牛 貴 客 迎 ，
創 造 展 開 終 統 合 ， 兩 岸 突 兀 山 巒 秀 ，
人 間 樂 用 垂 直 盤 。 恰 似 垂 直 粒 子 形 。

海 量 存 儲

人 類 社 会 永 向 前 ，
文 化 歷 史 世 代 傳 ，
畢 生 信 息 雖 海 量 ，
“垂 直” 一 枚 盡 收 完 。

注

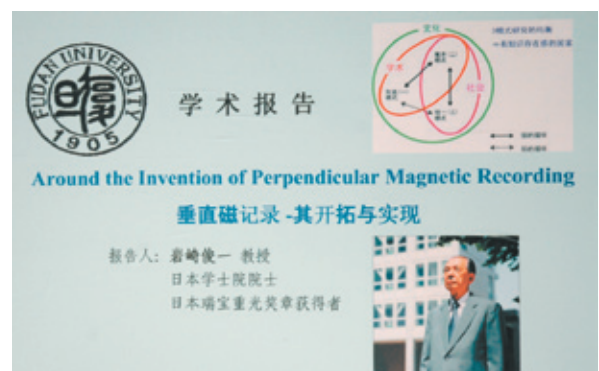
鵬城・・・深圳の別名

奇葩・・・珍しい花

清華・・・清華大学(北京)

蘭大・・・蘭州大学(蘭州)

復旦・・・復旦大学(上海)



先生のホンネ(4)

教室では語れない学生へ向けた先生のホンネを聞きました。

おしゃべりの多い大学

共通教育センター 教職課程部

准教授 片山 文雄

かたやま ふみお



自分の大学時代を思い返すと、ちょっとした会話が不思議と記憶に残っています。食堂で偶然隣り合わせた先生とビタミンCはいじめに効くのか議論したり、インドネシアの友人から彼の国の人気歌手を教えてもらったり。

大学でのおしゃべりは面白いし、密度が濃い。大学ほどいろいろな人たちが集まっている場所はないからです。できればいつもの仲間からちょっと離れて、一人で、よく知らない人（もちろん教職員でも）と話してみたいです。

役に立つとか、将来の人脈づくりとか、ケチなこと言わない。ただの、しかし新鮮なおしゃべり。それが多い大学ほどマトモな大学だと、僕は思っています。



授業の後に学生と



先生方と雑談中

自分を知る・相手を知る

安全安心生活デザイン学科

講師 伊藤 美由紀

いとう みゆき



私は看護師、看護教員を経てここにいます。看護学は生活を支える学問です。私が患者様をはじめ、多くの方々から学んだことが、学生の知識になるように伝えたいと思うのですが、興味や関心を持つように話すことは本当に難しいと感じています。

看護師時代も今も患者様や学生など常に人に関わるということは、人生の貴重な時間を共有し、今後に影響を与えているのだと思います。そのときに相手の立場になって考え理解するように心がけています。話すこと伝えることも大切ですが、相手の話を聞く理解する能力もぜひ身につけてほしいと思います。



車椅子体験



生活習慣病予防教室

魅力のある人になろう

経営コミュニケーション学科

講師 佐藤 飛鳥

さとう あすか



入学当初に比べ、おしゃれしたり、髪型を変えたり、素敵に見える化粧を習得した皆さん。自己表現の方法ですし、「人にどう見られるか」を意識することは、自分の魅力の発見に繋がりますから、私は大賛成です。ただし！おしゃれする人も、興味がない人も、清潔感、TPOに合わせることを、品を保つことを忘れずに。重要なマナーです。

そして、魅力アップに直結するのは「経験」です。泣いて、怒って、困って、苦しんで、驚いて、そして笑って、経験値を上げて下さい。感情が伴うような出来事の積み重ねが、あなた自身の物事に対する考え方の根底を支えて、あなたの魅力になるのです。



1年生向けセミナー



研究中

学 科 だ よ り

工学部 知能エレクトロニクス学科

■ 2名の新任教員を迎える

内田裕久教授、佐藤悠介助教が着任しました。内田先生と佐藤先生は共にセンシングコースを担当します。

■ 新入生オリエンテーション

初日は、今年度から始まった学長講話（情報通信工学科と合同）、全体ガイダンス、クラス別ガイダンスがあり、大学生活がスタートしました。2日目は恒例の秋保温泉での一泊行事で、講演会、談話会、見学会（新仙台火力発電所）が行なわれました。3日目、電気数学のクラス分けに必要な数学実力テストの実施。ウェルネスセンターの協力による友達作りの実体験実習講座が開かれました。

准教授：村社 勝夫（むらこそ かつお）



学長講話



学外オリエンテーションへいざ出発

工学部 情報通信工学科

■ 高い就職率を維持

本年3月に145名が卒業しました。就職率は97.3%と高く、景気悪化の影響が少なく済みました。本年度は、産業界の景気悪化の影響が大きくなると考えられ、教員による学生との個別面談等の就職指導を強化しています。

■ 2名の新任教員が着任

永年本学科の発展に貢献された氏家教授、瀬戸教授、並びに沢田講師の3名の教員が退任され、新しく野本俊裕教授、工藤栄亮教授が着任しました。野本先生は、電磁波工学を担当し、工藤先生は無線ネットワークを担当します。教育、研究に活躍を期待しています。

学科長・教授：上杉 直（うえすぎ なおし）



卒業論文ポスター発表会風景



野本研究室

工学部 建築学科

■ 槻橋修講師が学会賞を受賞

槻橋修講師が東北大学等と連携して取り組んでいる「国際建築ワークショップ（WAW）」が評価され、2009年度日本建築学会賞教育賞を受賞しました。

■ 「第3回 東北の建築を描く展」作品募集

東北にある建築や街並みに関心をもってもらいたいため、「第3回 東北の建築を描く展」の応募作品を募集中です。

問い合わせ先：

TEL. 022-305-3635

E-mail: archsu@tohtech.ac.jp

学科長・教授：谷津 憲司（やつ けんじ）



東北の建築を描く展ポスター



2006年度のWAW風景（仏・モンペリエ）

工学部 建設システム工学科

■ まちづくり工房いよいよ始動

学科の工房は、いろいろな工作機械が導入され、学生がいろいろな工作をする場として平成20年度に開設されました。すでに7件21名の学生が利用しています。その内容を見ると、卒業研修のためのジオラマ作製や実験用模型制作、2・3年生による物理法則確認実験、有志学生による新規地下鉄駅と工大間の安全な通学路提案など様々です。ものづくりにより創作意欲も湧くようで、今年はもっと利用が増えるといいですね。

学科長・教授：新井 信一（あらい しんいち）



まちづくり工房



試作のニールセン橋

工学部 環境情報工学科

1年生のセミナーで体験活動

昨年度から始めたセミナーでの体験活動を今年も実施しています。「長町キャンパスの緑地を体感する」、「製造メーカーにおける環境への取り組みを学ぶ」など5つのテーマを設定し、1年生はどれかのテーマを体験します。5月31日(日)に伊豆沼での「バス・バスターズ1日体験入団」が行なわれました。沼に入って約300基の人工産卵床をチェックしたり、孵化仔稚魚を掬ったりの活動を、参加した市民の方々と共に体験しました。

学科長・教授：江成 敬次郎（えなり けいじろう）



人工産卵床のチェック



上：バス・バスターズ活動開始
下：仔稚魚掬い

ライフデザイン学部 安全安心生活デザイン学科

生活デザインセミナーⅠ（1年次）

1年のセミナーは、互いに顔が見える関係づくりを育てるよう、1教員と少人数により、セミナーごとにテーマを設定し、企画立案→実践→発表までのプロセスを通して、これからの安全安心の在り様を学習します。セミナーのひとつ「緑の楽校」は、現地（長町キャンパス）での実物に触れて1年間学びます。

生活デザイン演習Ⅰ（2年次）

2年生は、自己の進路を選択できる基盤を身につけるための「生活デザイン演習Ⅰ」、地域・住まい・心身コースの専門性のあるテーマに取り組み、それぞれのコースの特質を理解する授業が始まりました。

講師：伊藤 美由紀（いとう みゆき）



演習風景（住まいのコース）



地域住民も参加している「緑の楽校」

ライフデザイン学部 クリエイティブデザイン学科

造形演習、モデリング演習

4月に入学してきた1年生が最初に受講する演習科目として、「造形演習」と「モデリング演習」があります。デザインの基礎となる造形力を磨くために、平面構成や油土・石膏による立体制作といった、現実の素材と自分の手を使ってかたちを表現する課題に取り組んでいます。これらの授業の中で「精度の高い作業の大切さ」を学びとることが、次の段階で始まる本格的なデザインの課題をこなす上で非常に重要になってくるので、その点を特に意識して一生懸命に取り組んでほしいと思います。

准教授：梅田 弘樹（うめだ ひろき）



造形演習風景



モデリング演習風景

ライフデザイン学部 経営コミュニケーション学科

新入生オリエンテーション

昨年スタートした本学科に、今年度は88名の1年生が入学しました。4月7日の新入生オリエンテーションでは、2年生もキャンパスナビゲーターとして参加し、上級生として頼もしい一面をみせてくれました。

経営コミュニケーションセミナーⅠ

1年生対象の経営コミュニケーションセミナーでは、学生は学科の入門的学習を行なっています。8名程度のグループに分かれての担当教員毎のセミナーと、クラス共通の全体セミナーで、カリキュラムが組まれています。

講師：亀井 あかね（かめい あかね）



新入生オリエンテーション



セミナー：東北放送見学



工学部 建築学科 船木尚己研究室



学生へのメッセージ

准教授 船木 尚己
ふなき なおき



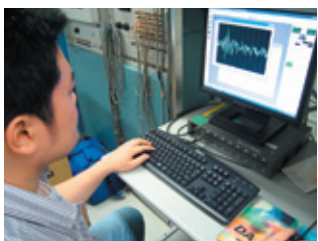
学生の皆さんには、何事に対しても常に問題意識を持ち、自分で考え、行動することを望みます。

建築物の主な役割は、快適で機能的な居住空間を提供することにあります。同時に高い芸術性も要求されます。

建築を取り巻く社会環境が急激に変化している今、建物に要求される要素も刻々と変化しています。したがって、専門的な知識を修得するとともに、建築以外の分野に対しても関心を持って自発的に勉強することが大切です。自由な時間が十分持てるのは学生時代だけです。それを勉強や研究に費やすことで得られる経験は、必ず将来に活かされるでしょう。



国際会議での様子（北京にて）



解析の様子

新しい免震および制震装置の開発に取り組んでいます。

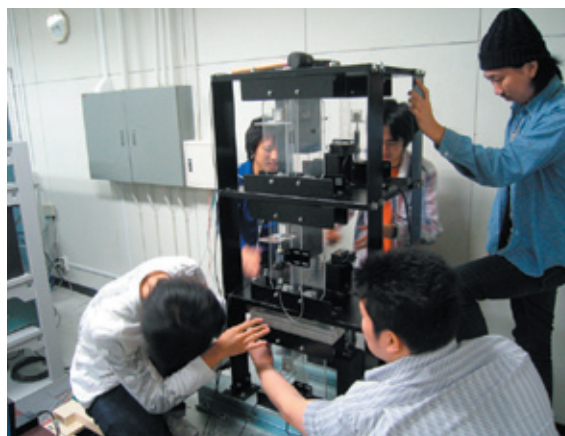
今から約1年前、中国中西部を震源とする大きな地震が発生し、9万人近い人命が失われたことは記憶に新しいと思います。近年、世界各地で多発している大規模地震によって多くの尊い人命が失われていますが、その多くは建物の崩壊によるもので、特に開発途上国での被害が目立ちます。開発途上国の住居は、石や煉瓦を積み上げただけの簡単なもので、耐震性が低く、そのため、地震が発生するたびに大規模な人的・物的被害が生じます。本研究室では、これら建物の耐震性の向上を目的とした新しい免震機構を開発しています。建物の崩壊から人命を守るため、本システムの実用化に向けた実験や解析を行なっています。

学生の声

4年 赤石 麻里
あかいし まり



私が所属している船木研究室では、地震に対して建物の安全性を確保できる免震構造や制振構造の開発に関する研究を行なっています。提案した新しいシステムの効果を模型実験や解析を行なうことにより実証するのが、私たちに与えられたテーマです。論文作成のため、忙しい日々を送っていますが、その分毎日が充実しているように感じます。



試験体組み立て

平成21年度 本学奨学生

本年度の本学特別奨学生9名、一般奨学生79名、大学院奨学生5名が選考されました。本学奨学生は、学業成績が特に優秀で品行方正、他の学生の模範と認められる者、また課外活動などにおいて顕著な成績を収めた者から選考されております。

特別奨学生（9名）

当該年度の授業料が免除されます。

受賞者の声 ①好きな言葉 ②自分の長所 ③将来の夢 ④感銘を受けた本 ⑤趣味

知能エレクトロニクス学科3年 小吉 健二郎 こよし けんじろう ①人事を尽くして天命を待つ ②集中力 ③社会貢献 ④「思考の整理学」 ⑤英語の勉強 	情報通信工学科4年 高橋 龍正 たかはし りゅうせい ①打開 ②物事に熱心に取り組むところ ③人々の生活を豊かにする物を作る ④「刑事一代」 ⑤ゲーム制作や模型制作 	建築学科2年 高橋 由佳 たかはし ゆか ①マイペース ②寝ると全てがリセットされます ③世界に通用する技術や資格を持ちたいです ④「そうだ、葉っぱを売ろう！過疎の町、どん底からの再生」 ⑤ミシン縫い、映画鑑賞、昼寝 
建設システム工学科2年 山崎 秀悦 やまざき しゅうえつ ①継続は力なり ②何事にも一生懸命に取り組むところ ③大学で学んだことを活かせる仕事 ④「五体不満足」 ⑤釣り 	デザイン工学科4年 稲村 樹里 いなむら じゅり ①無知の知 ②慎重に行動するところ ③デザインに関係した仕事 ④「薬指の標本」 ⑤もの作り 	環境情報工学科2年 三浦 康寛 みづら かつひろ ①一期一会 ②礼儀正しい ③常に意見を持てる人間 ④「白い巨塔」 ⑤映画鑑賞 
クリエイティブデザイン学科2年 後藤 あかり ごとう あかり ①なぜか成る 為さねば成らぬ何事も ②自分の意思をはっきりと伝えられるところ ③企画などのアイデアを活かせる仕事 ④「西洋絵画史 WHO'S WHO」 ⑤ネットサーフィン、音楽鑑賞 	安全安心生活デザイン学科2年 丸山 龍平 まるやま りゅうへい ①夢にときめけ明日にきらめけ ②忍耐強い ③公務員 ④「小さな約束」 ⑤バスケット 	経営コミュニケーション学科2年 小林 裕介 こばやし ゆうすけ ①1%の才能と99%の努力 ②マイペース ③自分も周りも幸せになることです ④「心のやすめ方」 ⑤スポーツ 

一般奨学生（79名）

当該年度、月額13,000円が支給されます。

成績優秀者（学年順）																	
E科（12名）		T科（16名）		A科（15名）		C科（7名）		D科（6名）		K科（9名）		CD科（3名）		SD科（2名）		MC科（2名）	
学年	氏名	学年	氏名	学年	氏名	学年	氏名	学年	氏名	学年	氏名	学年	氏名	学年	氏名	学年	氏名
4	川村 隆太	4	我妻 将広	4	熊谷 英明	4	赤井 隆一	4	遠藤 みゆき	4	小野 智保	2	荒木田 菜摘	2	稲妻 由利亜	2	金 萌美
4	中村 拓史	4	菅野 祐輔	4	杉田 良太	4	佐藤 真吾	4	丹野 那緒	4	川田 和広	2	大槻 くるみ			2	鈴木 朋恵
4	青柳 秀明	4	永山 大樹	4	高橋 佑希	4	町屋 佳克	3	阿部 卓弥	4	菅原 美幸	2	大槻 くるみ				
4	菊地 忠邦	4	馬場 香織	4	横山 周平	4	千葉 俊也	3	今野 和彦	4	鈴木 紗友里	2	矢作 佳織				
3	金澤 直穂	4	遠藤 真也	4	吉宮 亮介	4	吉田 充宏	3	藤森 弘江	4	鈴木 大輝						
3	佐々木 和真	4	大野 田之	4	長尾 良太	3	千葉 裕介	3	小齋 まどか	3	大日方 範昂						
3	千田 成一	4	葛西 卓史	4	早坂 健	3	細川 将			3	狩野 瞳						
2	小山 勝広	4	佐藤 智幸	4	伊藤 剛志					3	塚本 一輝						
2	鴻巣 仁志	4	鈴木 重和	4	齋藤 育江					2	鈴木 諒						
2	鈴木 淳二	3	石川 貴志	3	及川 重幸												
2	佐々木 智康	3	瀧谷 良遵	3	佐伯 こう子												
2	佐藤 剛	3	高橋 紀彦	3	鈴木 嘉法												
		3	長田 夏巳	3	若林 茂浩												
		2	小山 恵一	2	宮守 大輝												
		2	佐藤 松晃平	2	菅原 琢												
		2	三本	2													

課外活動功績者				
学科・学年	氏名	大会名または活動内容	成績	クラブ名
電子工学科4年	阿部 壘	平成20年度 仙台六大学野球 春季リーグ戦	ベストナイン賞	硬式野球部
電子工学科4年	福田 将大	東北地区大学準硬式野球連盟 春季東北リーグ戦大会	ベストナイン賞	準硬式野球部
		東北地区大学準硬式野球連盟 秋季東北リーグ戦大会	首位打者 ベストナイン賞	
情報通信工学科3年	溝江 剛士	東北バレーボール大学リーグ戦	優秀選手賞	バレーボール部
情報通信工学科3年	芳賀 匠太	2008トヨタカートミーティング SUGOカートレース第二戦 83open-Fクラス	3位	カート部
		2008トヨタカートミーティング SUGOカートレース第四戦 SS-Fクラス	1位	
デザイン工学科4年	須貝 慎太郎	第3回金の卵学校選抜オールスターデザインショーケース本学代表 AXIS誌（vol.136, 2008年12月号）に紹介される		デザイン工学科推薦
環境情報工学科4年	佐藤 秀斗	平成20年度 仙台六大学野球 秋季リーグ戦	ベストナイン賞	硬式野球部
環境情報工学科3年	伊藤 広樹	平成20年度宮城県民体育大会 第31回宮城県ベンチプレス選手権大会	1位（宮城県記録更新） ベストベンチプレス賞	環境情報工学科推薦

大学院奨学生（5名）

当該年度、月額20,000円が支給されます。

電子工学専攻	通信工学専攻	建築学専攻	土木工学専攻	環境情報工学専攻
博士（前期）2年 早川健太郎	博士（前期）2年 千田 昂	博士（前期）2年 遠藤 英恵	博士（後期）1年 澁谷 陽	博士（後期）3年 四宮 博之

トピックス

- 田中礼治教授（ライフデザイン学部安全安心生活デザイン学科）が、平成21年度科学技術分野の文部科学大臣表彰、科学技術賞（理解増進部門）を受賞しました。

田中礼治教授のコメント

我が国では、どこで地震が発生しても不思議ではない。地震に備えなければならない。

今回の受賞は小・中・高校の地震防災教育を原点として、若者と大人がいかにコミュニケーションを取り合って「世代継続する地震に強いまちづくり」を行なっているのか、その方法論を明確にし、実践的に検証したことに対して与えられたものです。



- 江成敬次郎教授（工学部環境情報工学科）が、平成21年度地域環境保全功労者賞を受賞しました。

江成敬次郎教授のコメント

Think Globally, Act Locally は良く使われる言葉です。[Think Globally] には、色々な環境は個々に存在しているのではなく、お互いに関連しあって存在していることが込められています。[Act locally] つまり身近な所から一歩を踏み出すことは、地球規模に広がっていくことを意味しています。その意味で地域での活動が評価されたことを喜んでいます。



■ 二輪車実技運転講習会開催

二輪車で通学をする学生を対象に、宮交自動車学校にて「二輪車実技講習会」を、第1回5月23日（土）、第2回6月14日（日）、第3回7月12日（日）に行ないました。

二輪車通学は登録制で、登録後1年以内に本学で開催される講習会の受講が義務付けられています。

第4回目は10月に開催予定ですので、学生課または長町キャンパス事務室にお問い合わせ下さい。



■ 宮城高専・仙台電波高専と学術交流協定締結

かねてから共同研究等を行っていた、宮城工業高等専門学校・仙台電波高等専門学校（本年の10月1日より統合し仙台高等専門学校）との、学術交流協定締結の調印式が6月5日（金）に本学八木山キャンパスにて行なわれました。

研究等で相互協力を深め、高専の授業への教授派遣も行ないます。

協定の有効期間は本年度末までで、特別な事情がなければ自動的に1年延長されます。



■ 平成21年度 東北地区大学体育大会開催中

学生部次長 船木 尚己

東北地区大学体育大会は、東北全県を会場に17種目の競技が行なわれ、48大学、約6,500名の学生が参加します。本学からは、全種目に約280名の選手が出場します。早いところでは、6月上旬から試合が始まっています。各クラブとも本番に向けて調整に余念のないところですが、日頃の練習の成果を十分に発揮できるよう頑張ってほしいと思います。

（建築学科 准教授）

主 催：東北地区大学体育連盟

主管大学：山形大学

参 加 者：東北地区大学体育連盟加盟48大学 約6,500名



種目別競技日程

競技種目		主管大学	開催日
陸上競技	男	山形大学	7/25(土) - 26(日)
	女		7/25(土) - 26(日)
サッカー		山形大学	7/3(金) - 7(火)
バスケットボール	男	東北大学	6/26(金) - 29(月)
	女		
弓道	男	宮城教育大学	6/12(金) - 14(日)
	女		
ソフトテニス	男	弘前大学	6/19(金) - 23(火)
	女		
剣道	男	弘前大学	9/27(日)
	女		
水泳	男	秋田大学	6/13(土) - 14(日)
	女		
卓球	男	東北大学	6/28(日)
	女		
硬式野球		福島大学	6/20(土) - 24(水)
ラグビー		秋田大学	6/26(金) - 28(日)
準硬式野球		東北大学	6/20(土) - 22(月)
テニス	男	東北大学	6/22(月) - 26(金)
	女		
バドミントン	男	東北大学	7/3(金) - 4(土)
	女		
柔道	男	岩手大学	10/18(日)
	女		
バレーボール	男	東北大学	10/30(金) - 11/1(日)
	女		
ハンドボール	男	福島大学	7/16(木) - 17(金)
	女		
空手道	男	福島大学	6/28(日)
	女		

■ 大学院環境情報工学専攻 博士（後期）課程3年 四宮博之さんが優秀講演賞受賞！

5月22日（金）から24日（日）に開催された「材料と環境2009」講演大会（社団法人腐食防食協会主催）において、優秀講演賞を受賞しました。

講演題目は「濃塩酸中における耐食アモルファス Ni-Cr-Mo-Ta-Nb-P 合金の不動態皮膜の構造と機能」です。



■ タイから短期留学生の受入れ

4月6日（月）から5月28日（木）の8週間、泰日工業大学から2名の短期留学生を迎えました。強くんとジェーンくんの二人は、情報通信工学科の「アプリケーション開発」、「表象文化論」等8科目の講義の受講や、英会話同好会の活動などに参加し、充実した留学生活を送りました。



英会話同好会で友人と
中央：強くん 右：ジェーンくん



野球部の試合観戦

■ 環境情報工学科近藤研究室の研究支援による、仙台市立北六番丁小学校の環境保全活動が受賞！



村井嘉浩宮城県知事への表敬訪問



エコバック



屋上緑化



河川学習

■ ISO14001 学生サポーターの環境活動

4月22日（水）に八木山キャンパスにて、ISO14001 学生サポーターが構内のゴミ拾いを行ないました。学生サポーターは、地球環境に貢献するため率先してゴミの分別・省エネに取り組んでおり、定期的に構内の清掃活動等を行なっています。随時メンバーを募集していますので、興味のある学生は八木山キャンパス1号館3階企画調査課、または長町キャンパス事務室へお問合せ下さい。



強くん（スラチェート・ウォンエック）

東北工業大学は静かで景色が良く、心地よかったです。その他にも東北工大のいろいろなことが好きで、大学にいるときはいつも充実していました。

授業は難しいですが、東北工大の学生はいつも一生懸命勉強していました。私もタイに帰って一生懸命勉強して、また仙台に来たいです。

ジェーンくん（ノッパドン・スィントゥパンデーチャー）

タイにいるときより日本語が上手になりましたが、友達と話すときや授業のときはまだわからないので、日本語の勉強を一生懸命頑張っています。

研究室の先輩や学生課の方が仙台市内を案内してくれました。日本で念願の野球ができてとても嬉しかったです。

今後は、東北工業大学大学院を視野に入れて、勉強したいです。

宮城県でナンバーワンの環境保全活動

環境情報工学科 准教授 近藤 祐一郎

環境保全の支援研究を行なっている本研究室では、2002年から仙台の北六番丁小学校と協働で取り組みを進めています。河川学習や屋上緑化、エコバッグ制作など、12件の卒業研究で21人の学生が関わりました。それらをまとめて応募した「エコdeスマイルコンテスト in みやぎ2008」では宮城県知事賞〔最優秀賞〕を、続いて県代表として臨んだ「ストップ温暖化一村一品全国大会2009」では審査委員特別賞を受賞しました。この大会は団体、企業、学校などによる温暖化対策を競うコンテスト（環境省委託事業）で、応募総数は1,130件、宮城県からは最多の68件でした。これからも取り組みは続きますがご支援ご協力をいただいた関係者各位に厚く御礼申し上げます。

平成21年度 入学式

4月3日(金)、本学八木山キャンパスにおいて、学部と大学院合同で、新入生、教職員、ご父母、ご来賓列席のもと厳粛に挙行されました。



入学式



入学式後の新入生クラブ勧誘

平成21年度 父母懇談会開催

主催：東北工業大学後援会

本年度の父母懇談会は、各会場とも支部総会にて代表者から大学の近況報告の後、個人面談が行なわれ、新潟・宇都宮を除く各会場では講演会が開催されました。

仙台では八木山キャンパスを主会場として、ライフデザイン学部の個人面談のみ長町キャンパスでも行ないました。両キャンパスとも個人面談の待ち時間に、各学科の担当教員から施設の案内や学生の作品紹介などがありました。



講演会（仙台会場）



施設見学（情報通信工学科）



パネル展示（環境情報工学科）



個人面談（建築学科）

平成21年度 学友会代表者会議報告

学生部次長 船木 尚己
ふなき なおき

平成21年度学友会代表者会議が4月28日(火)に開催され、沢田康次学長(学友会会長)、今野弘副学長(学友会副会長)をはじめ、約30名の学友会各団体の代表が参加しました。会議では平成20年度決算報告ならびに監査報告が行なわれ、続いて学友会事務局より提出された平成21年度予算(案)が審議され、承認されました。今年度から各学科の代表として選出された学生も参加し、学友会の運営に関して活発な意見が交わされました。(建築学科 准教授)

新入学生の内訳

工学部

学 科	人数
知能エレクトロニクス学科	122名
情報通信工学科	132名
建築学科	120名
建設システム工学科	51名
環境情報工学科	71名
計	496名

ライフデザイン学部

学 科	人数
クリエイティブデザイン学科	89名
安全安心生活デザイン学科	78名
経営コミュニケーション学科	88名
計	255名

工学研究科 博士(前期)課程

専 攻	人数
電子工学専攻	2名
通信工学専攻	8名
建築学専攻	7名
土木工学専攻	1名
デザイン工学専攻	2名
環境情報工学専攻	2名
計	22名

工学研究科 博士(後期)課程

専 攻	人数
電子工学専攻	1名
土木工学専攻	1名
計	2名

開 催 日	開催地	会 場
6月6日(土)	秋 田	秋田県J Aビル
6月6日(土)	新 潟	新潟ユニゾンプラザ
6月7日(日)	岩 手	龍澤学館 MCL教育会館
6月7日(日)	山 形	山形テルサ
6月7日(日)	福 島	コラッセふくしま
6月13日(土)	いわき	いわき産業創造館 LATOV (ラトブ)
6月13日(土)	宇都宮	宇都宮ポートホテル
6月20日(土)	青 森	青森県観光物産館 アスパム
6月21日(日)	仙 台	本学八木山キャンパス・長町キャンパス

平成21年度学友会予算

【収入の部】		(単位:円)	【支出の部】		(単位:円)
科 目	金 額		科 目	金 額	
会 費	19,076,750		事業費	19,000,000	
内 訳	学 部 学 生	18,775,000	一般学生事業援助費	6,000,000	
	編・再入学生	68,750	諸 謝 金	800,000	
	大 学 院 生	47,000	会 議 諸 費	300,000	
	教 職 員	186,000	道工大定期戦諸費	3,000,000	
前年度繰越金	11,543,567		事務諸費	700,000	
雑 収 入	0		旅 費 交 通 費	400,000	
合 計	30,620,317		印 刷 費	100,000	
			雑 費	300,000	
			定期積立金	0	
			予 備 費	20,317	
			支 出 合 計	30,620,317	

新任教職員

2009年4月1日付

工学部



知能エレクトロニクス学科
教授

内田 裕久
うちだ ひろなが

本学の発展のため、教育、研究、そして社会活動に励みたいと思います。



情報通信工学科
教授

工藤 栄亮
くどう えいすけ

携帯電話の研究を行なっています。社会で活躍できるような学生を育てたいと思います。



情報通信工学科
教授

野本 俊裕
のもと としひろ

“Choice”, “Challenge”, “Change”をモットーに教育、研究を推進していきます。



建築学科
准教授

堀 則男
ほり のりお

地震の特徴を見極め、建物の揺れをコントロールするシステムの開発を研究しています。



建築学科
講師

新井 信幸
あらい のぶゆき

古くなった建物やまちに新たな価値を見出し、再生していくための研究をしています。



建築学科
助教

藤田 智己
ふじた ともみ

学生時代にお世話になった本学で働けることを大変嬉しく思っています。微力ながら誠心誠意努力する所存です。

共通教育センター



人間科学部
准教授

坂本 譲
さかもと ゆずる

体を動かすことの重要性和生涯にわたる健康について考えていきます。



人間科学部
講師

鈴木 淳
すずき じゅん

TOEICなどの英語資格試験対策を通して、学生たちの就職を手伝いたいと思います。



知能エレクトロニクス学科
助教

佐藤 悠介
さとう ゆうすけ

何事にも精一杯取り組んで参ります。

主要研究テーマ等はホームページをご覧ください

大学事務職員



新技術創造研究センター
eラーニングセンター（兼務）
事務長

佐藤 明
さとう あきら

産学連携活動により地域や企業と連携を強化し、工大の発展に寄与したいと考えています。



会計課
課長補佐

石川 進一
いしかわ しんいち

不慣れなこともあり、多少ご迷惑をおかけしていますが頑張っていきたいと思います。



総務課
課長補佐

釜田 修次
かまた しゅうじ

すばらしい環境の中で学ぶ学生の手伝いを出る機会を得て、大変嬉しく、感謝しています。



広報室
主任

尾上 智宏
おのえ ともひろ

物事の本質を捉える力を養い、本学の将来に貢献できる仕事をしていきたいと思っています。



広報室
事務職員

伊藤 まり子
いとう まりこ

東北工業大学50周年を目前に、新たな教育・研究環境と社会との橋渡し支援に従事します。



会計課
事務職員

宮城 功一
みやぎ こういち

母校発展のために頑張ってまいりたいと思います。宜しくお願い致します。



学務課
事務職員

木村 正方
きむら まさかた

学生時代や社会人時代に経験したことを活かして、本学に貢献できるよう頑張ります。



学生課
事務職員

村口 美佐
むらぐち みさ

学生の皆さんが、充実した生活が送れるようサポートしていきたいと思っています。



キャリアサポート課
事務職員

渡邊 一智
わたなべ かつとも

学生個々人のより豊かな自己実現をはかるべく、充実したキャリア支援を目指します。



情報センター
専門技術職員

早川 修司
はやかわ しゅうじ

情報通信技術の活用を通じて本学の発展に貢献できるよう業務に取り組んでまいります。

プロフィール

知能エレクトロニクス学科

本多 直樹 教授

ほんだ なおき

「役に立つをモットーに
産官から大学へ」



本多直樹教授は愛知県出身で、昭和50年東北大学大学院理学研究科MCを修了されました。長年、ソニー(株)に勤務された後、秋田県高度技術研究所へ移られ研究に邁進されました。副所長を務められた後、平成20年4月、本

学に赴任されました。研究所時代には東北大学大学院情報科学研究科DCに社会人入学され、平成12年、博士(情報科学)の学位を取得しております。これら産官の幅広いご経験は本学科における教育研究向上に生かされるものと思います。現在、大学院電子工学専攻主任の要職につかれご多忙の中、“役に立つ研究”をモットーに垂直磁気記録や次世代情報ストレージに関する研究開発に、打ち込んでおられます。誠実実直な先生の頭休めは映画鑑賞や音楽鑑賞で、特にピアノ曲が好きとのこと。今後のご活躍が大いに期待されるところです。

知能エレクトロニクス学科 客員教授 **鈴木 正宣**
すずき まさのぶ

トピックス：オープンキャンパス2009開催

入試部次長 **大沼 正昭**

おおぬま まさあき

6月27日(土)のオープンキャンパスには500名を超える高校生と100名を超えるご父母や高校の先生にお越しいただきました。今回は、東北工業大学の良さを直に感じていただくことを願い、工学部とライフデザイン学部の各学科の紹介にも工夫を凝らしました。新企画の保護者を対象とした進路講演会も好評で多数のご参加をいただきました。学生サポーターによる展示説明や学生キャンパスナビゲーターによる施設案内や学生食堂スペシャルランチなども好評で、会場は和やかな雰囲気に包まれた一日となりました。次回8月1日(土)のオープンキャンパスもご期待下さい。

(建築学科 准教授)



来場者



学生サポーターによる展示説明



学生食堂体験



学生キャンパスナビゲーター

工大広報について

「工大広報」は、本学の諸情報をお伝えするために、年4回(4月・7月・11月・1月)発行してお届けしています。

学生の皆さんは、学内の下記の場所に、いつでも持ち出して読むことができるように用意してありますので、活用して下さい。

- 八木山キャンパス：1号館1階 totech LOUNGE
3号館玄関付近、4号館食堂
5号館玄関付近・学生ラウンジ
6号館3階談話室
10号館1階 totech FORUM
- 長町キャンパス：3号館1階 学生談話室
学生ホール
- 東北工業大学一番町ロビー

また、「工大広報」は本学のホームページ(<http://www.tohtech.ac.jp>)でもご覧になれます。

「本誌に関するご意見・ご感想をお待ちしています。」
〒982-8577 宮城県仙台市太白区八木山香澄町35-1
東北工業大学広報委員会(広報室)
TEL: 022-305-3145 FAX: 022-305-3146
Eメール: kouhou@tohtech.ac.jp

夏休み中の利用

library
図書館 掲示板

図書館の8月から9月の開館スケジュールなどは下記のとおりです。本館・分館それぞれ開館日が異なりますので注意して下さい。

	開館時間	休館日
八木山本館	8/4(火)~9/16(水) 9:00~17:00	8/13(木)~8/19(水)
長町分館		8/21(金)~8/31(月)
		8/13(木)~8/19(水)

特別貸出については、下記へお問合せ下さい。

八木山 本館 TEL: 022-305-3178・3179

長町 分館 TEL: 022-304-5508

長町分館では今年も一般開放を行ないます

期 間 8月5日(水)~12日(水)
8月20日(木)~31日(月)

時 間 9:00~17:00

利用範囲 学習、閲覧、AV資料視聴、文献複写

同時開催 『緑の楽校*』展示コーナー

*『緑の楽校』は仙台市太白区による平成21年度「まちづくり活性化事業」の支援を受け、長町キャンパスにて月1回土曜日に開講しています。

どなたでも、お気軽にどうぞご利用下さい。